御中

試 験 成 績 書

年　　月　　日

工事名

品　名　　裏込砕石　C-40

光 陽 産 業 株 式 会 社

本　社　広島県東広島市西条町田口20番地70
TEL(082)490-0083　FAX(082)490-0085
E-mail info@koyo-gt.jp
http://www.koyo-gt.jp

試験室　広島県東広島市黒瀬町小多田17番地1
TEL(0823)27-5500　　FAX(0823)82-8533

骨材試験成績表

試験報告用紙

材料種類	裏込砕石C－４０	依頼者	
目的	品質管理	使用場所	
試料採取場所	東広島市黒瀬町小多田	報告年月日	２０２６年 ４月 ２４日
材種		報告者	

試験項目		規格値	試験項目		規格値
			密度 表乾 g/cm³	2.62	－
			密度 絶乾 g/cm³	2.61	－
			密度 見掛 g/cm³	2.65	－
			吸水量 %	0.62	－
			すりへり試験 %	12.6	２５以下
			安定性 %	2.4	－
			単位容積質量 g/cm³	1.62	－

骨材粒度フルイ分け 通過重量百分率%	フルイ目の開き	粗骨材 裏込砕石C－４０						合成粒度	粒度範囲	予定粒度
	５３㎜	100.0							１００	100.0
	３７．５	96.9							９５～１００	97.5
	３１．５									
	２６．５									
	１９	61.5							５０～８０	65.0
	１３．２									
	９．５									
	４．７５	20.9							１５～４０	27.5
	２．３６	10.8							５～２５	15.0
	２									
	４２５μｍ									
	７５									
	備考									

光陽産業㈱

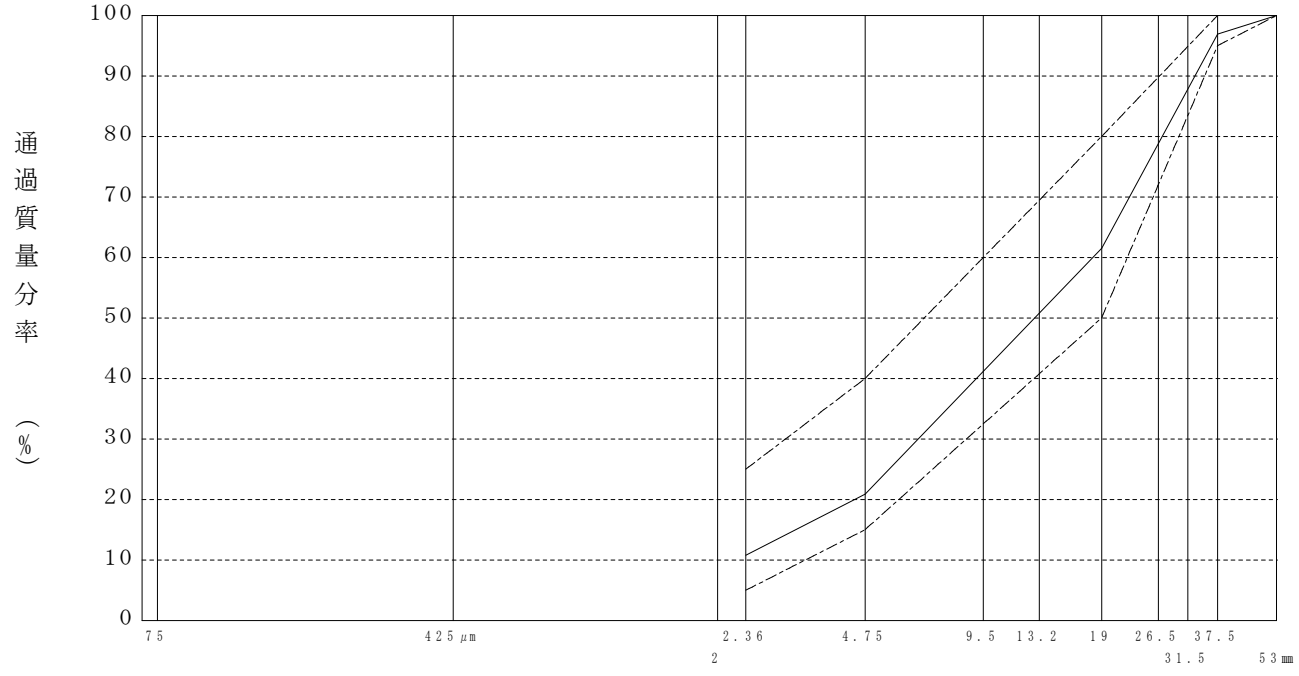
JIS A 1102	骨材ふるい分け試験	試験報告用紙

試料番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　試験年月日 2026年 4月 1日

調査名・目的 品質管理　　使用場所・目的 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

種類 裏込砕石C－40　　試験者 竹本 則夫

ふるい目の呼び寸法	加積残留質量＋容器質量 (g)	容器質量 (g)	累加積残留試料質量 (g)	残留試料質量 (g)	残留率 (%)	加積残留率 (%)	通過質量分率 (%)
53㎜			0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
37.5			314.7	314.7	3.1	3.1	96.9
31.5							
26.5							
19			3907.9	3593.2	35.4	38.5	61.5
13.2							
9.5							
4.75			8028.9	4121.0	40.6	79.1	20.9
2.36			9054.1	1025.2	10.1	89.2	10.8
2							
425㎛							
75							
受け皿			10150.3	1096.2	10.8	100.0	0.0
＜粗粒率＞	0.00						



JIS A 1110	粗骨材の密度および吸水率試験	試験報告用紙

試料番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿　　試験年月日 2026年 4月 22日

調査名・目的 品質管理　　使用場所・目的 ＿＿＿＿＿＿＿＿

種類 裏込砕石C－40　　試験者 竹本 則夫

骨材の最大寸法 13 mm

試験時の水温 19 ℃

測定番号	1	2	3	4
① 表乾試料＋容器質量 (g)	2462.4	2462.7		
② 容器質量 (g)	452.2	451.9		
③ 表乾試料質量 (g) ①－②	2010.2	2010.8		
④ (かご＋試料) 水中質量 (g)	1630.4	1630.6		
⑤ かごの水中質量 (g)	386.4	386.4		
⑥ 試料の水中質量 (g) ④－⑤	1244.0	1244.2		
⑦ 表乾密度 (g/cm^3) ③／③－⑥	2.62	2.62		
平均値	2.62			
⑧ 乾燥後の試料質量 (g)	1998.0	1998.2		
⑨ 絶乾密度 (g/cm^3) ⑧／③－⑥	2.61	2.61		
平均値	2.61			
⑩ 見掛密度 (g/cm^3) ⑧／⑧－⑥	2.65	2.65		
平均値	2.65			
⑪ 吸水率 (%) (③－⑧)／⑧ ×100	0.61	0.63		
平均値	0.62			

備考

JIS A 5001 JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による 粗骨材のすりへり試験	試験報告用紙

試料番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿　　試験年月日 2026年 4月24日

調査名・目的 裏込砕石C-40　　使用場所・目的 ＿＿＿＿＿＿＿＿

種類 ＿＿＿＿＿＿＿＿　　試験者 竹本　則夫

骨材の種類 砕石　　鉄球の数 8 個

粒度区分 S－13　4．75～13．2　　鉄球の質量 3330.0 g

試料質量 5000.0 g　　回転数 500 回

ふるい目の開き (mm)	試験前の粒度			試験後の粒度					
				1			2		
	累加残留質量 g	累加残留質量 百分率（%）	通過質量 百分率（%）	累加残留質量 g	累加残留質量 百分率（%）	通過質量 百分率（%）	累加残留質量 g	累加残留質量 百分率（%）	通過質量 百分率（%）
75									
63									
53									
37.5									
31.5									
26.5									
19									
13.2	0.0	0.0	100.0						
9.5									
4.75	5000.0	100.0	0.0						
2.36									
1.7									

すりへり試験結果

測定番号	1	2
① 試験前の試料質量（g）	5000.0	5000.0
② 試験後の試料質量（g）	4976.7	4983.3
③ 1．7㎜ふるい 残留物の水洗い後の質量（g）	4386.5	4360.7
④ すりへり損失質量（g）	613.5	639.3
⑤ すりへり減量（%）	12.3	12.8
⑥ 平均値	12.6	

備考

JIS A 1122	骨材の安定性試験	試験報告用紙

試料番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　試験年月日 2026年 4月 24日

調査名・目的 品質管理　　使用場所・目的 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

種類 裏込砕石C－40　　試験者 竹本 則夫

試料採取場所 東広島市黒瀬町小多田　　試験用溶液の密度 1.160

試験用溶液の種類 Na2SO4　　繰返し回数 5 回

測定番号	ふるいの呼び寸法で区分した各群の粒径の範囲 (mm)		①	②	③	④	⑤	⑥
			ふるい分け試験		試験前の各群の試料質量 (g)	試験後の各群の試料質量 (g)	各群の試料の損失質量百分率 (%)	各群別骨材の損失質量百分率 (%)
	通るふるい	留まるふるい	残留質量 (g)	各群の質量百分率 (%)			$(1-\frac{④}{③})\times 100$	$\frac{②\times⑤}{100}$
1	53	37.5						
	37.5	31.5						
	31.5	19						
	19	13.2						
	13.2	9.5	834.3	33.2	587.9	568.5	3.3	1.1
	9.5	4.75	1678.8	66.8	312.5	306.6	1.9	1.3
	4.75	2.36						
	合計		2513.1		骨材の損失質量百分率		Σ⑥	2.4
2	53	37.5						
	37.5	31.5						
	31.5	19						
	19	13.2						
	13.2	9.5						
	9.5	4.75						
	4.75	2.36						
	合計				骨材の損失質量百分率		Σ⑥	

備考　20mmより大きい粒径の骨材数 ＿＿＿＿個

試験後異常が認められた骨材数 ＿＿＿＿個

破壊状況

JIS A 1104	骨材の単位容積質量試験	試験報告用紙

試料番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿　　試験年月日 2026年 4月 24日

調査名・目的 品質管理　　使用場所・目的 ＿＿＿＿＿＿＿＿

種類 裏込砕石C－40　　試験者 竹本 則夫

材料の詰め方 ジッキング法

測定番号	1	2
① 容器の容積 (l)	29.980	29.980
② 試料と容器の質量(kg)	57.411	57.385
③ 容器質量(kg)	8.870	8.870
④ 試料質量 ②－③ (kg)	48.541	48.515
⑤ 容器中の試料の質量 / 容器の容積	1.619	1.618
⑥ 含水量測定のための試料の乾燥前の質量 (g)	----	----
⑦ 含水量測定のための試料の乾燥後の質量 (g)	----	----
⑧ 単位容積質量 ⑤または ⑤×⑦/⑥	1.62	1.62
⑨ 平均値	1.62	
⑩ 誤差	± 0.00	± 0.00
⑪ 許容偏差（平均値×0.5%）	0.01	

考察

※試料は絶乾状態のものを使用した。